

2 個別事業評価調書

団体名:伊根町

事業名		避難路確保対策事業				
事業の概要	<p>伊根町野室地内において、京都府が設置した治山施設流末コルゲートパイプ水路の下端から町道水路まで10m程度が未整備であり、堰堤からの排水処理が不十分であった。そのため、降雨時には土砂が流出し、下部の擁壁(町施工)や町道側溝を埋める危険があり、斜面の安定と町道の安全確保のためには、十分な排水処理機能をもつ水路の整備が必要であったため、当該水路にU字側溝(U300)を設置し、事業を実施する。</p> <p>主な工種 土工 17㎡(埋め戻し) 水路工 U300 4.8m マス600型 1基 張り芝 15㎡</p>					
	事業期間	平成20年10月28日～平成20年11月21日				
	総事業費	248	本年度事業費	248	交付金交付額	124
事業評価	事業の必要性	伊根町野室地内において、京都府が設置した治山施設流末コルゲートパイプ水路の下端から町道水路まで10m程度が未整備であり、堰堤からの排水処理が不十分であった。そのため、降雨時には土砂が流出し、下部の擁壁(町施工)や町道側溝を埋める危険があり、斜面の安定と町道の安全確保のためには、十分な排水処理機能をもつ水路の整備が必要であった。				
	事業の有効性	流末の排水が適正に処理されるようになった。				
	事業の効率性					
	具体的な成果	1 府と市町村等との連携に資する成果				
		2 住民の自治意識を高める成果				
		3 リーディング・モデル成果				
4 広域的波及成果						
5 行財政改革に資する成果						
6 その他の成果 町道並びに町道のり面の安全が確保された。						

(記載要領)

- 1 事業ごとに本様式を作成すること。
- 2 「具体的な成果」欄については、できる限り客観的な数値を掲げて具体的に記載すること。